

平成 23 年度新宿区立環境学習情報センター及び
新宿区立区民ギャラリーの指定管理者の
管理運営業務に係る事業評価報告書

平成 24 年 9 月

新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー
指定管理者評価委員会

目次

1	事業評価の目的	1
2	評価対象施設の概要	2
3	評価の概要	3
4	評価結果（総合的な評価）	4
5	各評価項目に関する評価結果	5
6	おわりに	7

◎ 参考資料

- (1) 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリーの指定管理者の管理運営業務の事業評価に関する要綱（評価シート）
- (2) 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー指定管理者評価委員会の開催実績
- (3) 平成 22・23 年度新宿区立区民ギャラリー及び新宿区立環境学習情報センターの管理運営に関する事業報告書 抜粋

1 事業評価の目的

「環境学習情報センター」は、環境学習や環境活動の拠点として、また、協働の拠点としての施設を目指して、平成 16 年 6 月に新宿区が開設した施設です。また、「区民ギャラリー」は、文化及び教育の振興を目的として、創作作品の発表の場を提供する施設であり、平成 2 年の開設以降、多くの美術団体等に利用されています。

新宿区では、民間のノウハウやネットワークを生かした運営を目指して、「指定管理者制度」を導入しています。同じ建物内にある両施設の管理運営業務について平成 16 年度から指定管理者制度を導入し、公募により「特定非営利活動法人新宿環境活動ネット」が、両施設の管理運営業務を行っています。

業務の内容は、同施設を拠点として行う様々な環境学習事業のほか、来館者への対応や施設利用申請の承認事務などの施設運営の全般的な業務、清掃・警備等の施設管理業務など、多岐にわたっています。

指定管理者が行う管理運営業務の具体的な内容については、区と指定管理者が締結する基本協定書及び年度当初に締結する協定書で定めています。

平成 23 年度の業務が協定書に基づいて不足なく行われているかどうか、また、施設の設置目的に沿って運営されているかということについて、第三者の目からチェックを行い、今後の管理業務に反映させるため、環境学習情報センター及び区民ギャラリーの指定管理者の管理運営業務に係る事業評価を行うものです。

2 評価対象施設の概要

- (1) 所在地：東京都新宿区西新宿2-11-4（新宿中央公園内）
- (2) 施設の愛称：「エコギャラリー新宿」
- (3) 施設：環境学習情報センター（2階）……約616㎡
- ・展示室（約100㎡・有料貸出）
 - ・研修室（約90㎡・有料貸出）
 - ・情報コーナー（約70㎡）
 - ・事務室（約35㎡）
- 区民ギャラリー（1階）……約601㎡
- ・展示ホール（約260㎡・有料貸出）
- (4) 開館時間：環境学習情報センター…午前10時～午後9時
区民ギャラリー……午前10時～午後6時
- (5) 休館日：毎月第4月曜日、12月29日～1月3日
※第4月曜日が休日の場合は翌日が休館日となります。
※東日本大震災で発生した原発事故による電力不足対策として、平成23年4、5月の開館時間を午後5時まで短縮し、8月1日から4日までを臨時休館としました。
- (6) 開設：環境学習情報センター…平成16年
区民ギャラリー……平成2年
- (7) 施設管理者：特定非営利活動法人新宿環境活動ネット
- (8) 指定期間：Ⅲ期 平成21年4月1日～平成24年3月31日
(参考)Ⅰ期 平成16年4月1日～平成18年3月31日
Ⅱ期 平成18年4月1日～平成21年3月31日
- (9) 管理業務の概要
- ① 施設運営業務
施設の利用承認事務、利用料金の収納事務、受付・窓口業務、庶務 など
 - ② 施設管理業務
清掃、警備、各種設備保守点検 など
 - ③ 環境学習関連事業の運営
区民、NPO、企業、行政などすべての主体が連携し、環境への意識の向上を図るための事業（講座、講演会、イベント、情報発信など）の実施

3 評価の概要

評価は、「新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリーの指定管理者の管理運営業務に係る事業評価に関する要綱」に基づき行いました。

(1) 評価者

①名称: 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー指定管理者評価委員会

②委員: 5名(学識経験者1名、区職員4名)

- ・丸田 頼一 (環境審議会会長)
- ・伊藤 憲夫 (環境清掃部長/委員長)
- ・本村 知行 (生活環境課長)
- ・黒田 幸子 (新宿清掃事務所長)
- ・松浦 美紀 (角筈特別出張所長)

(2) 評価期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(3) 評価項目

- ① 施設の管理運営業務に関すること
- ② 環境学習関連事業に関すること
- ③ 収支状況に関すること

(4) 評価対象資料

指定管理者が作成した、「平成23年度新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリーの管理運営に関する事業報告書」と添付資料及び指定管理者へのヒアリング等により評価を行いました。

(5) 評価方法

各評価項目について、A～Dの記号により評価し、優れている点、指摘すべき点をまとめました。

なお、A～Dの評価の判断基準については、以下のとおりとしました。

- A…優れている
- B…適正に行われている
- C…最低限必要なことは行われている
- D…改善を要する

4 評価結果（総合的な評価）

評価項目	評価
① 施設の管理運営業務に関すること	B
② 環境学習関連事業に関すること	A
③ 収支状況に関すること	B
総合的な評価	B

- ※ A…優れている
B…適正に行われている
C…最低限必要なことは行われている
D…改善を要する

事業報告書からは、指定管理者が公共施設の管理運営を行うことに対して、高い意識と意欲を持って事業の実施に取り組んでいる姿勢が伺えました。

総合的に見て、協定書に定められた内容は満たされており、概ね良好に管理運営業務が行われていたと認められ、総合的な評価としてはB評価としました。

評価項目の中で、特に環境学習関連事業については多くの事業で成果が認められ、A評価としました。

事業の企画や実施にあたっては、市民参加型運営を推進し、多くの区民や企業・地域団体・学校等との協働・連携を図っており、積極的に取り組んでいたことは高く評価できます。

現状の評価として大きな問題点は見当たりませんが、今後の飛躍を期待すると、対象層の発掘や環境活動の楽しさ知る機会を広く提供し、更なる事業の効果を上げることが期待します。

5 各評価項目に関する評価結果

(1) 施設の管理運営業務に関すること

施設運営業務及び施設管理業務について、利用申請・団体登録手続き、人員配置、利用者への対応や安全確保、団体等との連携などの視点から評価をしました。

【評価の結果】

基本協定書及び平成 23 年度協定書に基づいて管理運営業務は概ね良好に行われていると考えられます。

なかでも、企業や大学から受入れたインターンシップ生の活用やエコギャラリーサポーター制度を導入して展示にサポーターの意見を取り入れるなど、企業・団体・区民等との連携を十分に活用した運営を行っている点は工夫が認められます。

●施設管理について

東日本大震後の対応として、開館時間の変更等に適切に対応していました。

また、節電対策として網戸を設置し、利用者に配慮しながら空調の節減に努めたり、スポットライトの使用を制限して節電努力をするなど、環境学習施設の役割を強く意識した対策を行う努力がみられました。

●施設の利用状況について

施設稼働率は、微増となっています。今後も稼働率向上のために、事業の工夫が行われることを期待します。

●安全・危機管理について

来館者を含めた避難誘導訓練や A E D 研修を実施して、来館者を意識した安全・危機管理を行っていた努力は高く評価できます。

(2) 環境学習関連事業に関すること

指定管理者が企画、運営を行った環境学習関連事業について、事業の推進に係る理念や、各事業の有効性、団体等との連携などの視点から評価しました。

【評価の結果】

全体的にみると、事業へのビジョンを持ってそれを踏まえた年間計画を策定し、協定書に定めた内容に比較して多くの事業で実施回数を増やすなど実績が上回っており、十分な事業展開がされていて、熱心に取り組まれていたと認められます。

特に、センター運営プロジェクト会議の実施などによって、企業や団体等との連携を十分に意識した事業展開を行い、効果を上げている点は高く評価できます。

●各事業の実施状況について

「新宿みどりのカーテンプロジェクト」は、地域団体との連携により普及効果を上げています。また、区民・事業者参加のプロジェクトチームが企画・運営を行っていることで、より充実した事業となっています。

「環境学習・環境活動相談窓口・出前講座」は、学校の総合学習や地域行事への講師派遣を積極的に行い、出前講座の実績を着実に伸ばしています。この事業によって、家庭や地域における環境負荷の低減や環境活動の取り組みを進めたことは高く評価できます。

また、「エコリーダー養成講座」では、講座の修了生が次年度の講座の企画や運営に携わり、地域での活動に参加できるような配慮がなされていて、地域の環境リーダー育成という目的を果たしていると認められます。

●事業全般について

事業全般において、協定書に定めた以上の実績を上げていますが、その中で事業者に対する啓発事業については、参加者の一層の拡充が今後の課題といえます。

今後はさらに、環境関連事業に対して特に関心を持っていない人にも、興味を持って参加してもらえるような工夫をすることが望まれます。

また、事業を系統的に整理して、より効果的・効率的な運営を心がけるよう求めます。

(3) 収支状況に関すること

施設の管理運営及び環境学習関連事業の実施に係る収入及び支出の状況について、会計管理や現金の管理が適正に行われていたかなどの視点から評価を行いました。

【評価の結果】

収入及び支出に関しては、協定の趣旨に沿って収支計画を立て、適正に管理されていました。

また、会計管理については税理士へ整理及びチェックを委託し適正に管理されていました。

●現金等の管理について

現金、金券について受払簿に記載し、耐火金庫に保管することで適正に管理されていました。

6 おわりに

本報告書では、平成23年度の事業評価を行いました。指定管理による業務遂行も8年目を終了し、全体として質、量とも、年々充実してきていると考えられます。

今後さらに、環境への関心の薄い人々の意識を高めるような事業を企画し、環境を視点にして自分たちの暮らしやまちを見直し、その人たちもエコライフの実践と快適なまちづくりに積極的に参加していくような事業展開を期待します。

本評価委員会としては、これらの点も含めて、本報告書で提起された事項が改善されることにより、環境学習情報センターと区民ギャラリーがより一層魅力的な施設となることを希求します。

参 考 資 料

- (1) 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリーの指定管理者の管理運営業務の事業評価に関する要綱（評価シート）
- (2) 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー指定管理者評価委員会の開催実績
- (3) 平成 22・23 年度新宿区立区民ギャラリー及び新宿区立環境学習情報センターの管理運営に関する事業報告書 抜粋

参考資料(1)

新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリーの 指定管理者の管理運営業務の事業評価に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、新宿区立環境学習情報センター（以下「センター」という。）及び新宿区立区民ギャラリー（以下「ギャラリー」という。）の指定管理者が実施した管理運営業務の事業評価について、必要な事項を定めることを目的とする。

(評価委員会の設置)

第2条 事業評価を行うため、新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー指定管理者評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第3条 委員会は、評価報告書を作成し、環境清掃部長に報告するものとする。

(組織及び委員の構成)

第4条 委員会は、次に掲げる者につき、環境清掃部長が委嘱し、又は任命する委員をもって組織する。

(1) 指定期間最終年度 学識経験者 3名、新宿区職員 2名

(2) 上記(1)以外の年度 学識経験者 1名、新宿区職員 4名

2 委員会に委員長を置き、委員長は委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を代表し会務を総理する。

4 委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、委員のうちから委員長があらかじめ指名したものがその職務を代理する。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、第4条により委嘱し、又は任命した日から評価を実施した年度の末日までとする。

(委員会の開催)

第6条 委員長は委員会を招集し、議長として会を運営する。

2 委員長は、委員の半数以上の出席がなければ委員会を開くことができない。

3 委員長は、必要に応じ委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(評価対象)

第7条 委員会は、センター及びギャラリーの評価実施年度の前年度事業について、管理運営業務が適正に行われたかどうかを評価する。

(評価の方法及び基準)

第8条 事業評価の方法は、次に掲げる項目について、指定管理者が提出したセンター及びギャラリーの管理運営に関する事業報告書、ヒアリング等及び環境対策課が指定ないし作成した資料に基づき、別に定める基準により評価を行うものとする。

(1) 施設の管理運営業務に関すること

(2) 環境学習関連事業に関すること

(3) 収支状況に関すること

(4) その他委員会が必要と認める事項

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、環境清掃部環境対策課が担当する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、別に定める。

附 則 この要綱は、平成22年7月30日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年7月10日から施行する。

氏名：

平成 23 年度環境学習情報センター及び区民ギャラリーの
指定管理者の管理運営業務に係る事業評価
－ 評価シート －

◎ 「評価」はA～Dの記号により行うものとします。
A (優れている) / B (適正に行われている) /
C (最低限必要なことは行われている) / D (改善を要する)

■ 評価項目 1 施設の管理運営業務に関すること
(環境学習情報センター及び区民ギャラリーについて)

評価の基準 (ポイント)	評価	評価コメント
(1) 条例、規則に基づく利用申請の手続きや利用承認の判断、及び団体登録手続きは適切に行われていたか。		
(2) 人員配置は適正であったか。		
(3) 緊急事態への対応が適切であったか、また、緊急事態に対する訓練が適切に行われていたか。		
(4) 個人情報保護、及び情報公開に関する対応は適切になされていたか。		
(5) 施設の利用者を増やす努力をしていたか。		
(6) 利用者が施設を安全かつ快適に利用できるよう、清掃や設備点検等の施設管理が適切になされていたか。		
(7) 施設の運営について、様々な団体等との連携を図っていたか。		
評価項目 1 総合評価		

■ 評価項目 2 環境学習関連事業に関すること
(環境学習情報センターについて)

評価の基準 (ポイント)	評価	評価コメント
(8) 事業の推進について、明確なビジョンを持っていたか。		
(9) 各事業は、当初の計画に対して不足なく実施できていたか。		
(10) 環境情報を広く区民等に発信できる体制を構築していたか。		
(11) 環境について関心の低い区民等に対し、入門的な事業を効果的に実施できたか。		
(12) 地域の環境リーダーとなりうる人材の育成に関する事業を効果的に実施できたか。		
(13) 子供たちに対して、環境問題への気づきを提供するような事業を効果的に実施できたか。		
(14) 事業者に対して、様々な環境情報の提供や、環境行動の推進につながる事業を効果的に実施できたか。		
(15) 事業の運営にあたっては、多くの参加者を得られるような工夫をしていたか。		
(16) 環境学習関連事業について、様々な団体等との連携を図っていたか。		
評価項目 2 総合評価		

■ 評価項目 3 収支状況に関すること
(環境学習情報センター及び区民ギャラリーについて)

評価の基準 (ポイント)	評価	評価コメント
(17) 収入及び支出について、その都度記録するなど、適正に管理されていたか。		
(18) 運営費、管理経費、事業費のそれぞれについて、使途が明確で、適正に支出されていたか。		
(19) 現金、金券等が適切に管理されていたか。		
評価項目 3 総合評価		

■ 全体を通じての総合的な評価

評価	評価コメント

※ 評価Aもしくは評価Dの場合は、評価コメント欄に評価の理由等をご記入ください。

※ 各評価項目の総合評価欄、及び全体を通じての総合的な評価の欄にも、評価コメントをご記入ください。

参考資料(2)

新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー
指定管理者評価委員会の開催実績

【第一回評価委員会】

- 1 日 時：平成 24 年 7 月 27 日（金）午前 10 時～12 時
- 2 場 所：環境学習情報センター 2 階研修室
- 3 出席者：5 名
丸田委員、伊藤委員、本村委員、黒田委員、松浦委員
- 4 議 事：(1) 指定管理者に対するヒアリング
(2) 評価シートの作成
(3) 評価内容の審議

【第二回評価委員会】

- 1 日 時：平成 24 年 8 月 16 日（木）午後 2 時～3 時 15 分
- 2 場 所：新宿区役所 3 階 3 0 1 会議室
- 3 出席者：5 名
丸田委員、伊藤委員、本村委員、黒田委員、松浦委員
- 4 議 事：評価報告書について

参考資料(3)

平成23年度新宿区立区民ギャラリー及び新宿区立環境学習情報センターの管理運営に関する事業報告書(抜粋)(参考:平成22年度)

施設の利用状況

月	利用・参加人数		種別	利用件数			
	1F	2F		展示ホール	研修室	展示室	合計件数
4月	804	1,230	登録	3	3	1	7
			一般	-	4	-	4
			自主(施設見学会含む)	-	12	4	16
			免除	-	2	1	3
5月	1,503	2,137	登録	5	6	-	11
			一般	1	12	3	16
			自主(施設見学会含む)	1	10	4	15
			免除	-	3	3	6
6月	2,224	2,272	登録	6	6	1	13
			一般	-	11	2	13
			自主(施設見学会含む)	1	13	3	17
			免除	-	3	-	3
7月	1,477	1,958	登録	4	8	2	14
			一般	1	11	2	14
			自主(施設見学会含む)	-	9	3	12
			免除	-	2	1	3
8月	927	1,835	登録	-	3	1	4
			一般	6	1	2	9
			自主(施設見学会含む)	-	24	2	26
			免除	-	1	-	1
9月	2,178	1,786	登録	5	5	-	10
			一般	3	5	1	9
			自主(施設見学会含む)	-	21	6	27
			免除	-	3	-	3
10月	2,215	1,869	登録	5	3	1	9
			一般	3	8	-	11
			自主(施設見学会含む)	-	20	10	30
			免除	1	4	1	6
11月	1,490	2,167	登録	2	5	1	8
			一般	-	6	1	7
			自主(施設見学会含む)	1	19	2	22
			免除	-	4	-	4
12月	2,572	1,631	登録	1	5	1	7
			一般	-	7	1	8
			自主(施設見学会含む)	1	13	5	19
			免除	1	3	-	4
1月	931	1,472	登録	-	2	-	2
			一般	1	8	-	9
			自主(施設見学会含む)	1	13	2	16
			免除	-	-	-	0
2月	1,735	2,046	登録	-	3	-	3
			一般	5	6	2	13
			自主(施設見学会含む)	-	15	1	16
			免除	-	-	-	0
3月	1,153	1,634	登録	5	5	-	10
			一般	1	8	2	11
			自主(施設見学会含む)	1	14	2	17
			免除	-	4	-	4

	1F	2F		展示ホール	研修室	展示室	総合計 利用件数
23年度 総合計	19,209	22,037	登録	36	54	8	98
			一般	21	87	16	124
			自主	6	183	44	233
			免除	2	29	6	37
合計: 41,246人			合計	65	353	74	492

(参考)

	1F	2F		展示ホール	研修室	展示室	総合計 利用件数
22年度 総合計	19,840	20,601	登録	27	44	6	77
			一般	27	92	13	132
			自主	11	164	19	194
			免除	3	41	8	52
合計: 40,441人			合計	68	341	46	455

- ・登録とは、区民ギャラリー、環境学習情報センターの登録団体で有料の利用者を示す
- ・一般とは、有料の利用者を示す ・免除とは、区や都などの行政が無料で利用したものを示す
- ・自主とは、センター職員など指定管理者が無料で利用したものを示す

施設稼働率

平成23年度（参考：平成22年度）

ギャラリー

	利用可能面数	利用面数	稼働率
4月	58	26	44.8%
5月	60	46	76.7%
6月	58	54	93.1%
7月	60	44	73.3%
8月	52	24	46.2%
9月	58	49	84.5%
10月	60	47	78.3%
11月	58	44	75.9%
12月	54	50	92.6%
1月	54	33	61.1%
2月	56	28	50.0%
3月※	60	35	58.3%
23総合計面数	688	480	69.8%

◎1日あたり半面の2面利用可能として算出(2面/1日)

※8月1-4日は臨時休館日

(参考)

22年度総合計面数	679	472	69.5%
-----------	-----	-----	-------

展示室

	利用可能面数	利用面数	稼働率	常設展を含んだ稼働率	常設展利用面積
4月	58	13	22.4%	60.3%	22
5月	60	35	58.3%	58.3%	0
6月	58	37	63.8%	63.8%	0
7月	60	19	31.7%	31.7%	0
8月	52	11	21.2%	46.2%	13
9月	58	52	89.7%	93.1%	2
10月	60	17	28.3%	96.7%	41
11月	58	23	39.7%	63.8%	14
12月	54	34	63.0%	81.5%	10
1月	54	26	48.1%	74.1%	14
2月	56	16	28.6%	46.4%	10
3月※	60	10	16.7%	86.7%	42
23総合計面数	688	293	42.6%	67.0%	168

◎1日あたり半面の2面利用可能として算出(2面/1日)

(参考)

22年度総合計面数	678	278	41.0%	65.63%
-----------	-----	-----	-------	--------

研修室

	利用可能時間数	利用時間数	稼働率
4月	203	62	30.5%
5月	210	104	49.5%
6月	261	142	54.4%
7月	270	100	37.0%
8月	234	87	37.2%
9月	261	133	51.0%
10月	270	132	48.9%
11月	261	116	44.4%
12月	243	88	36.2%
1月	243	93	38.3%
2月	252	80	31.7%
3月※	270	126	46.7%
23合計時間数	2,978	1,263	42.4%

◎1日あたり9時間利用可能として算出(9時間/1日)

※4・5月分は開館時間短縮のため、7時間/日 で算出

(参考)

22年度合計時間数	3,033	1,224	40.4%
-----------	-------	-------	-------

研修室利用時間数の内訳

展示室利用面数の内訳

	研修室利用時間数の内訳		展示室利用面数の内訳	
	一般	その他	一般	その他
4月	28	34	8	27
5月	66	38	20	15
6月	49	93	20	17
7月	62	38	10	9
8月	14	73	5	19
9月	32	101	3	51
10月	49	83	6	52
11月	41	75	8	29
12月	37	51	7	37
1月	45	48	0	40
2月	30	50	16	10
3月	65	61	10	42
23合計時間数	518	745	113	348

※登録団体は一般に含まれる。

※8月1-4日は臨時休館日

(参考)

22年度合計時間数	524	700	100	345
-----------	-----	-----	-----	-----

平成23年度 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー

収支内訳書

項目	収入額		支出額	損益	備考	
	委託料収入	その他収入				
人件費	15,409,000	15,409,000	0	15,406,252	2,748	
運営事務費	9,008,376	5,027,000	3,981,376	8,500,714	507,662	事務費及び光熱水費 その他収入は、施設利用料等
施設管理経費	12,900,000	12,900,000	0	12,836,417	63,583	
事業経費	34,559,080	30,514,000	4,045,080	35,048,007	-488,927	その他収入は、参加費等
合計	71,876,456	63,850,000	8,026,456	71,791,390	85,066	

(参考)

平成22年度 新宿区立環境学習情報センター及び新宿区立区民ギャラリー

収支内訳書

項目	収入額		支出額	損益	備考	
	委託料収入	その他収入				
人件費	13,034,000	13,034,000		12,229,312	804,688	
運営事務費	6,213,000	6,213,000	0	11,379,756	-5,166,756	
施設管理経費	17,430,376	13,203,400	4,226,976	13,113,935	4,316,441	その他収入は、施設利用料等
事業経費	33,362,780	31,378,000	1,984,780	32,925,102	437,678	その他収入は、参加費等
合計	70,040,156	63,828,400	6,211,756	69,648,105	392,051	

環境保全に関する情報の収集および発信の状況について(協定書内容と実績の比較)

事業番号	事業名	協定内容	実績
1-①	「協働」推進パートナーシップ会議	年2回程度	9回実施 参加者:1,376名
2-①	「センター開設記念・環境月間特別企画」	6月上旬の週末	6/2・3・5・6展示、6/4イベント実施 参加者:1,352名
2-②	「地域の環境イベント」 新宿エコライフまつり	年1回	10/2 若松地域センターにて開催 参加者:800名
2-③	「都市と農山村交流でエコ体験ツアー」	年3回	5回実施(5/7,5/28,8/18,10/29,12/3-4), 参加者:155名
2-④	「環境学習・環境活動相談窓口・出前講座」	相談は随時対応 出前は通年実施	相談窓口随時、 出前授業:88回実施、参加者:6,165名
2-⑤	「協働による地域環境行事参加・展示等」地域連携事業	年3回	11回実施
2-⑥	「新宿の環境学習応援団」まちの先生見本市	年1回	1月28日実施、参加団体:47団体 参加者:1,500名
3-①-1	「新宿エコワン・グランプリ(区民・グループ部門)」の実施	3月中旬 表彰式・発表会開催	3月10日表彰式を実施。 応募数:13点、参加人数:135人
3-①-2	「省エネ普及啓発事業」	年3回	9回実施(4/29~3/4) 参加者:4,071名
3-①-3	「省エネナビモニター事業」	1年に1回、報告集計 エコワン・グランプリにて優秀者表彰	貸出数:72件
3-①-4	「環境家計簿普及啓発事業」	年間 随時 実施	イベントに5回参加 参加者:3,515名
3-①-5	「エコチェックダイアリー」の作成」	12月上旬 配布	5,000部作成 12月5日納品、配布
3-②	「3Rをくらしに活かす実践プロジェクト」	年3回	5回実施 参加者:522名
3-③	「みどりのカーテンプロジェクト事業」	5月頃説明会6回開催 6月頃地域ごとに料理教室2回開催、エコワン・グランプリにて優秀者表彰	説明会19回(ビギナー・リピーター各9回、百人町地域1回)、料理教室等講座5回、参加者数1,054名
3-④	「新宿自然クラブ」活動	年3回	7回開催 参加者:149名
4-①	「新宿エコワン・グランプリ(事業者部門)」の実施	3月中旬実施	3月10日開催 応募数:4点、参加人数:135人
4-②	「中小事業者向け省エネ技術研修セミナーの開催」	年2回	3回実施(7/14,7/22,10/26) 参加者:45名
4-③	「エコビジネスCSRセミナー」	年2回	2回実施(6/25,10/21) 参加者:30人
5-①	「日記をつけて、新宿子ども環境シンポジウムで発表しよう! ~伝えよう、広げよう! 僕たち私たちのエコライフ」事業	11月中旬に「新宿子ども環境シンポジウム」を開催	11月12日開催、応募作品数:855点 シンポジウム190名参加
5-②	「環境絵画展事業」	「新宿子ども環境シンポジウム」を1回開催	11月7日~13日開催、応募作品数:463点、シンポジウム190名参加
5-③	「夏休み 体験教室事業」	夏休みに実施	7月28日~8月23日実施 参加者:279名
5-④	「新宿子どもエコクラブ・子ども環境活動支援」	随時開催	子どもエコ広場新宿11回開催 参加者計:99名
5-⑤	「新宿エコレンジャー普及啓発プロジェクト」	実施は、2回。 エコレンジャー出演は、 通年実施	14イベントにて実施。 観客総数3,220名
5-⑥	「環境教育ガイドパンフ作成」	2月末改訂発行	15,000部作成 3月改定発行
6-①	「新宿環境学習情報センターニュース」等、情報発信事業	隔月1回程度 (合併号の場合あり)	隔月1,500部発行
6-②	「情報整備事業」環境図書・環境プログラム・活動団体情報・普及ビデオ・環境報告書等の連携	通年運営	企画展を1回実施 12/15-1/15 (来場者数:923名)
6-③	「ホームページ・新宿環境学習情報センターの広場」	通年運営	年間訪問者数:219,203名
7-①	「新宿区エコリーダー養成講座」(入門編)	8回程度	19回実施(公開講座含む) 参加者:646名
7-②	「環境学習・環境活動指導者養成講座」(専門編・教員・ビジネス・地域編)	8回程度	8回実施 参加者:269名
7-③	インターン(学生・シニア)受入れ事業	通年運営	6名受入れ
7-④	「総合学習・修学旅行生徒・視察受入れ」(情報コーナー)	随時	視察15件、取材4件、環境学習8件 訪問者数:311名